

一般小児科医に望まれる子どもの心の診療（仮題）

	頁数	執筆者 (敬称略)	所 属
<p>I. 一般小児科医に望まれる子どもの心の診療</p> <p>1. 望まれる範囲</p> <p>2. 日常診療における留意点</p> <p>1) 身体症状・身体所見で気をつける事柄</p> <p>2) 親の訴えで気をつける事柄</p> <p>3) 受診状況で気をつける事柄</p> <p>4) 親子の状態で気をつける事柄</p> <p>3. 乳幼児健診における留意点</p> <p>1) 身体状況で気をつける事柄</p> <p>2) 親の訴えで気をつける事柄</p> <p>3) 親子の状態で気をつける事柄</p>	5	宮本信也	<p>筑波大学大学院人間総合科学研究科</p> <p>一般小児科医に望まれる診療範囲の説明と、症候・訴えからどのような問題・疾患を考えるかの説明。この章から、考えられる各々の問題・疾患（Ⅱ以下の）を参照できるようなガイダンス的内容とする。</p>
<p>II. 判断・対応ができることが望まれるもの</p> <p>1. 睡眠障害</p> <p>1) 夜泣き</p> <p>2) 夜驚</p>	2	秋山千枝子	あきやま子どもクリニック
<p>2. 排泄障害</p> <p>1) 夜尿</p> <p>2) 昼間遺尿</p> <p>3) 遺糞</p>	4	武居正郎	武居小児科医院
<p>3. 乳幼児の食行動の問題</p> <p>1) 少食</p> <p>2) 過食</p> <p>3) 食事を嫌がる</p>	2	川上一恵	かすえキッズクリニック
<p>4. 心身症</p> <p>1) 反復性腹痛</p> <p>2) 周期性嘔吐</p> <p>3) 慢性頭痛</p> <p>4) 特発性胸痛</p> <p>5) 四肢痛</p> <p>6) 単純性肥満</p>	7	秋山千枝子	あきやま子どもクリニック
<p>5. 習癖</p> <p>1) 指しゃぶり</p> <p>2) 爪かみ</p> <p>3) 性器いじり</p>	2	今 公弥	五十嵐小児科
<p>6. 育児上の問題</p> <p>1) テレビ・ビデオ</p> <p>2) きょうだいけんか（同胞葛藤を含める）</p> <p>3) 反抗（幼児期）</p> <p>4) 分離不安</p>	4	内海裕美	吉村小児科
<p>7. 性に関する問題</p> <p>1) ポルノ・下着への関心</p> <p>2) 自慰</p> <p>3) 性体験</p>	3	平岩幹男	戸田市立医療保健センター

<p>Ⅲ. 判断と初期対応ができることが望まれるもの</p>			
<p>1. 心身症 1) 起立性調節障害 2) 過敏性腸症候群 3) 過換気症候群 4) 起立歩行障害(失立・失歩) 5) 非器質性視力障害</p>	<p>2 2 2 2 2</p>	<p>田中英高 竹中義人 石崎優子 井上登生 井上登生</p>	<p>大阪医科大学小児科 大阪労災病院小児科 関西医科大学小児科 井上小児科医院 井上小児科医院</p>
<p>2. チック障害</p>	<p>2</p>	<p>金生由紀子</p>	<p>東京大学こころの発達診療部</p>
<p>3. 食行動の問題 1) 異食 2) 意図的嘔吐(反芻)</p>	<p>2</p>	<p>北山真次</p>	<p>神戸大学小児科</p>
<p>4. 行動問題 1) 選択的緘黙 2) 登園しぶり(保育所・幼稚園) 3) 抜毛(円形脱毛を含む)</p>	<p>1 2 2</p>	<p>深井善光 深井善光 岡田由香 稲垣由子</p>	<p>清瀬小児病院 清瀬小児病院 神戸大学発達科学部 甲南女子大学人間科学部</p>
<p>5. 不登校 1) 不登校を疑わせる症候 2) 不登校への初期対応</p>	<p>2</p>	<p>村上佳津美</p>	<p>近畿大学小児科</p>
<p>6. 発達障害 1) 発達障害の評価 (1) 遅れの評価 (2) 発達障害を疑わせる行動特徴 (3) 「軽度」発達障害とは 2) 知的障害(精神遅滞) 3) 広汎性発達障害(自閉性障害) 4) 注意欠陥/多動性障害 5) 発達性協調運動障害(不器用) 6) 学習障害</p>	<p>4</p>	<p>小枝達也</p>	<p>鳥取大学地域学部地域教育学科</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">「1)評価」の部分が中心で、発達障害の可能性を疑うことができる知識・方法の解説。個々の発達障害については、概要の説明に留める。</p>
<p>Ⅳ. 判断と適切な紹介ができることが望まれるもの</p>			
<p>1. 不適切な養育(子ども虐待) 1) 子ども虐待を疑わせる症候 2) 子ども虐待への初期対応</p>	<p>3</p>	<p>柳川敏彦</p>	<p>和歌山県立医科大学小児科</p>
<p>2. 摂食障害 1) 神経性無食欲症(拒食症) 2) 神経性大食症(過食症)</p>	<p>2</p>	<p>井口敏之</p>	<p>星ヶ丘クリニック</p>
<p>3. 神経症性障害 1) 転換性障害(ヒステリー) 2) 不安障害・パニック障害 3) 強迫性障害</p>	<p>4</p>	<p>笠原麻里</p>	<p>国立成育医療センターこころの診療部</p>
<p>4. うつ 1) 子どものうつ状態の特徴 2) うつ状態を疑ったときの初期対応</p>	<p>1</p>	<p>市川宏伸</p>	<p>都立梅ヶ丘病院 保護者への助言中心</p>
<p>5. 統合失調症 1) 子どもの統合失調症の特徴</p>	<p>1</p>	<p>市川宏伸</p>	<p>都立梅ヶ丘病院 保護者への助言中心</p>

2) 統合失調症を疑ったときの初期対応		
6. 性に関する問題 1) 妊娠 2) 性感染症 3) 性非行・援助交際	3	早乙女智子 ふれあい横浜ホスピタル産婦人科
V. 子どもの心の診療の基本事項 1. 発達 1) 運動発達 2) 言語発達 3) 社会性の発達 4) 精神性の発達 5) 愛着の発達	4	宮尾益知 国立成育医療センターこころの診療部
2. 知っておくべき対応法の基本 1) 行動問題への対応の基本(行動変容技法) 2) 保護者への助言の基本 3) 向精神薬療法の基本	5	古荘純一 青山学院大学
3. 子どもの心の診療と関連する他領域の基本的知識 1) 診療経費 2) 児童福祉 3) 特別支援教育 4) 法律 5) 矯正・司法	4	長尾圭造 国立榊原病院
VI. その他の関連事項 1. 慢性身体疾患のある子ども 1) 慢性疾患の心理的影響 2) 治療コンプライアンスの低下	3	赤坂 徹 盛岡こども病院
2. 痛み 1) 痛みの心理的影響 2) 痛みのある子どもへの対応	1	小林繁一 静岡県立こども病院
3. 臨死状態 1) 臨死状態の子どもに見られる特徴 2) 臨死状態の子どもへの対応 3) 保護者への対応	3	細谷亮太 聖路加国際病院
4. 思春期 1) 健康教育 (1) 栄養教育：肥満・過剰なダイエット (2) 性教育 (3) タバコ (4) アルコール 2) 行為障害 (1) 家出 (2) 盗み(万引き) (3) 暴力(傷害) (4) 放火 (5) 薬物使用(合法ドラッグ、覚醒剤など) (6) 自傷、自殺	4	生田憲正 国立成育医療センターこころの診療部